

2024-25 Governor's Monthly Communication Rotary International District 2690

2024-25年度
国際ロータリー会長
ステファニー A.アーチック

2024-25年度
国際ロータリー第2690地区
地区ガバナー 榎原 敬

VOL.4 2024.10.1



Contents

地域社会の経済発展月間に因んで	2
米山記念奨学事業への理解を深めるために	3
第47回インターアクト地区大会について	4
おかえり! 中村さん 金田さん 福田さん! ようこそ、shane君!	5
諮問委員会・ガバナー補佐会・行事予定表	6
地区だより	7
出席報告	8

Volunteer activity

- ①岡山RCー J2ファジアーノ開催に合わせ90周年記念事業
ポリオ募金活動
- ②岡山RCー 職業講座「高校生のハローワークin岡山東商」
- ③岡山南RCー 岡山南RCC事業「うらじゃ城内ナイト2023」
END POLIO NOW募金活動
- ④岡山南RCー 地区補助金事業「岡山南RC杯パラスポーツ大会」
- ⑤松江南RCー 松江市民レガッタに参加「END POLIO NOW」
- ⑥松江南RCー 松徳学院生徒さんと山居川の清掃活動
- ⑦米子東RCー ポリオデーツーリング
- ⑧米子東RCー 春の大山一斉清掃
- ⑨倉吉東RCー 世界ポリオデー街頭募金活動

地域社会の経済発展月間に因んで

地区ガバナー

榊原 敬



実りの秋を迎え、多少なりとも過ごしやすい季節となりました。地区大会開催でお手伝いいただきコ・ホストクラブを除き、公式訪問を無事終えることができました。ロータリアンとローターアクターは財政的負担を除き同じであることから、今回初めて活動的なローターアクトクラブを公式訪問しました。日程が窮屈で無理をお願いし一部では合同例会に協力いただき、誠にありがとうございました。寛容のご配慮とともに温かく迎え入れていただき、改めて感謝申し上げます。10月6日に岡山市で開催される第2690地区の地区大会本会議では、皆さまを心より歓迎申し上げます。

コロナ禍が収束の兆しが見えてきた今、「ロータリーのマジック」を念頭に地域に役立つ奉仕活動を推進していきたいと思います。地域の活性化・発展を考えれば、若い世代を取り込み、未来への展望・ビジョンを示すことは必然のことです。これこそが「未来への架け橋をつくる」の原動力になると考えています。国際ロータリーでは3 year rolling goals を提唱し、それぞれの地域におけるアクションプランを推進しています。大切なことは時代の変化に適合し、改革に取り組むことです。一発花火ではなく、地道に継続することが求められています。無駄や浪費をさけ効率的な運用を目指し、身の丈に合わせた組織改革や奉仕活動の見直しを推進します。奉仕活動を通して、困った人を支援することは感謝の念を感じ、心を豊かにしてくれます。ヒトは社会生活を営む生き

物であり、喜ばれることは喜びでありやりがいであり大切なことです。奉仕活動を契機に、これまでとは違った人たちとの交流が生まれ、業種や世代を超えて信頼できる友人が生まれます。

今年のポリオデーでは、ポリオ根絶につながる活動とそのフォトコンテストへの協力をお願い申し上げます。公共イメージの向上に役立つことと期待申し上げます。

10月は地域社会の経済発展の月間であり、ロータリー学友参加推進月間・米山月間です。貧困地域～所得の低い地域において、経済発展を目的とした地域ネットワークの向上や雇用の創出を推進しています。また、支援の行き届かない地域での貧困を減らし、経済や地域社会の発展に役立つ専門職のための奨学金を支援することが求められています。いま人口減少と少子化が進むなか、地域経済の落ち込みを防がないと人口流出に拍車がかかり、将来的に住み慣れた町が消滅するのではないかと懸念しています。もちろんロータリークラブ会員数だけでなく、クラブ運営や奉仕活動にも影響するでしょう。給与の高い雇用は東京での就職が多く、地方では就職先が限定的であることも課題です。労働生産人口が減少するなか、地域社会のリーダーや起業家、関係する地元団体との情報共有を図り、効率的な活動を後押ししたいと思います。さらにご縁をいただいたロータリー学友や米山記念奨学会のメンバーにもお力添えをお願い申し上げます。

米山記念奨学事業への理解を深めるために

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 広報委員

森本 信一 (津山 RC)



地区ロータリアンの皆さんは米山記念奨学会の内容については概略ご存じのことと思いますが、創設の理念や仕組み等が十分理解されていない面があります。米山月間に因み、米山記念奨学事業の特徴の一部を「Q&A形式」で整理しましたので参考にしてください。

1) ロータリー米山記念奨学事業はどのような奨学事業ですか？

日本最初のロータリークラブ創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して「米山記念」の名前を冠し、1952年に東京ロータリークラブでスタートし、後に日本の全クラブの事業に発展し今日に至っています。これまでに131の国と地域から23,000人以上の奨学生を支援しており、民間最大の国際奨学事業になっています。

米山梅吉氏の功績を顕彰する「米山梅吉記念館」は静岡県三島市にあります。

2) 奨学金の支給対象は外国人だけですか？

この事業は海外からの優秀な学生を支援することに端を発しており、国際親善と世界平和に寄与したいとの願いから、今日までその理念が継承されています。従って対象は外国人（外国籍の方）に限られます。

3) 事業の特長である「世話クラブ・カウンセラー制度」とは？

この奨学事業は、その成り立ちからロータリークラブと留学生の「交流」を目的にしたプログラムで、それを実現する方策としてこの制度ができました。

奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから**世話クラブ**が選ばれ、さらにそのクラブの会員の中から**カウンセラー**を選出し日常の相談役を務めます。奨学生との交流を深め奨学生の日本での生活が心豊かになるように配慮しています。

4) 奨学生の義務は何ですか？

- ①世話クラブであるロータリークラブの例会に毎月1回以上出席し、卓話（スピーチ）を行う。（守られていない世話クラブもあり要注意です。）
- ②年2回奨学生のレポートを提出する。
- ③世話クラブおよび地区ロータリーの活動に積極的に参加する。
（ロータリアンとの交流を通じて相互理解を深める努力をする。）

5) 指定校・学校推薦制度とは？

各ロータリー地区の選考委員会が学校（大学、高専等）を指定して各指定校から候補者を推薦してもらい、学校選考で選ばれた申込者を各地区の選考委員会が再度選考するシステムです。（2段階選考制度が特徴）

6) ホームカミング制度とは？

国内外で活躍する**元米山奨学生（米山学友）**に里帰りしてもらい、現在の活躍状況をスピーチしてもらうことで、地区内の米山記念奨学事業に対する理解を深めてもらう制度で、2008年に設立されました。
（一人あたり25万円の支援金が支給されます）

7) シンボルマークについて

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」。

ハートを支える**手**は留学生の支援・交流を通じ世界平和を願う心を育てる意味合いと、当事業がロータリアンの**手**で支えられていることを示唆している興味深いシンボルマークです。



今回紹介した項目は米山奨学制度のごく一部です。

ご質問があればお問い合わせください。
(morishin0429@yahoo.co.jp)

2024-25 年度 国際ロータリー第 2690 地区 第 47 回インターアクト地区大会について

地区インターアクト委員会 委員長

有元 稔 (岡山南 RC)



猛暑が続く 2024 年 7 月 27 日 (土)、28 日 (日) の 2 日間にわたり 2024-25 年度 国際ロータリー第 2690 地区第 47 回インターアクト地区大会が国立吉備青少年自然の家で 200 名近い参加者により、盛大に開催されました。

開会式では、ホスト校である岡山県共生高等学校の山縣校長先生とホストクラブである新見ロータリークラブの田原会長による歓迎の辞があり、つづいて榊原地区ガバナーのごあいさつをいただき、最後に岡山県備前県民局長の善勝様と新見市長の戎様にご来賓あいさつをいただきました。

今回の大会テーマは「平和のカタチ」～誰一人取り残さない世界へ～であり、SDGs【エス・ディー・ジーズ】持続可能な開発目標が中心となりました。

今回の地区大会は従来とは違い、複数名の講師をお招きして、その講演を長時間にわたって聴くという内容ではなく、世界中のあらゆる人が持続可能な社会づくりに取り組むための共通目標をインターアクト自らが考えるという全員参加型のワークショップ開催という、まさにインターアクトの・インターアクトによる・インターアクトのための地区大会となりました。

このワークショップは、特定非営利活動法人ひろしま NPO センター専務理事・事務局長の松原裕樹様を講師にお招きして、ランダムに振り分けられたインターアクトとアドバイザーのロータリアンが 16 班に分かれて、SDGs の視点と探究

するチカラには何が必要なのかを身近な例を挙げながら、非常に楽しく松原先生に進行していただきました。

最終日には各班による発表があり、インターアクトにとって「自ら学び考え行動する」ということの重要性を学んだ 2 日間となりました。

最後に、開星高等学校・米子松蔭高等学校・関西高等学校・岡山県立興陽高等学校・岡山県共生高等学校によるインターアクトクラブの活動の中での体験発表がありました。

閉会式では、次期ホストインターアクトクラブの明誠高等学校へのインターアクト旗の引き継ぎが行われ、2 日間にわたる地区大会が滞りなく閉会いたしました。

今回の地区大会に携わった全ての皆さまに感謝を申し上げます。



おかえり! 中村さん 金田さん 福田さん! ようこそ、Shane 君!

地区青少年交換委員会 委員長

吉村 充司 (岡山南 RC)



2024年8月24日(土) ANA クラウンプラザホテル岡山にて、第1回青少年交換委員会、2024-25年度受入学生オリエンテーション、そして2023-24年度派遣学生帰国報告会・懇親会を開催いたしました。

委員会では、榊原敬地区ガバナーより、ロータリーの青少年交換プログラムが地域と世界を結ぶ重要な役割を果たしていること、そして参加者全員がプログラムの成功に向けて協力することの重要性が強調されました。また、青少年交換プログラムの目的、今年度の具体的な方針と目標、4つのDなどの禁止事項について、共通の理解として再確認を行いました。

8月には三浦さん(浜田 RC)と原さん(岡山旭川 RC)がアメリカに派遣され、12月には坂田君(岡山 RC)がオーストラリアに派遣されること、同じく12月には、中平君(岡山 RC)、Lauren さん、そして Cody 君がそれぞれ交換留学を終えて帰国することなど、現在の状況と年間のスケジュールについても確認を行いました。

受入学生オリエンテーションでは、アメリカからの新たな交換学生である Shane 君とホストクラブである岡山旭川 RC、そしてホストファミリーと受入高校の副校長を交えて、青少年交換プログラムの目的や禁止事項などについて確認を行いました。

Shane 君は、アメリカ・コロラド州 Fort Collins Foothills Rotary Club からの派遣で、彼が日本で過ごす1年間を通じて文化や習慣の違いを学び、日本とアメリカの間に友情の架け橋を築いてくれることを期待しています。そして彼の日本での生活を充実させるためのサポートをくださる岡山旭川 RC、ホストファミリーそして岡山県立岡山城東高等学校にはこの場を借りて感謝を申し上げます。

派遣学生帰国報告会・懇親会では、帰国した中村さん(鳥取西 RC)、金田さん(倉吉 RC)そして福田さん(鳥取 RC)から、それぞれの経験について報告がありました。

彼女たちは、留学中、ホストファミリーやロータリークラブから多くの支援を受け、異文化に触れることで自己理解を深める機会を得たこと、特に、自分の弱さを受け入れ、他者と協力することの重要性を学び、今後の人生にこの経験を活かしたいと語りました。そして、サポートしてくれたすべての人々への感謝を改めて述べてくださいました。

今回の委員会を通じて、青少年交換プログラムが異文化体験だけでなく、国際親善や世界平和の実現に寄与する重要なプログラムであることを再認識しました。特に、Shane 君が日本文化を学び、親善大使として活躍することが期待される中、受け入れ側として彼に充実した滞在を提供する責任を感じました。また、帰国した学生たちの報告を通じて、留学がもたらす自己成長の重要性を改めて認識しました。今後も危機管理体制の強化やボランティアとしての責任を果たし、プログラムの成功に向けて努力していきたいと考えています。

青少年交換プログラムの成功には、関係者全員の協力が不可欠です。地区内の皆さまのご協力、何とぞよろしくお願い申し上げます。



2024-25年度 国際ロータリー第2690地区 第1回 諮問委員会

日付：2024年7月28日(日) 11:00～12:30
会場：ANAクラウンプラザホテル岡山 曲水の間
司会：地区副代表幹事 仁木 壯

- 開会
- 配付資料の確認
- 出席者紹介 地区ガバナー 榊原 敬
- 地区ガバナーあいさつ 地区ガバナー 榊原 敬
- 報告事項
 - ①パストガバナー会 会費について
 - ②2024-25年度国際ロータリー役員および第2690地区委員会組織図について
 - ③第2690地区危機管理委員会規定について
 - ④地区大会について
 - ⑤地区ガバナー公式訪問について
 - ⑥2025-26年度ガバナー補佐について
 - ⑦クラブ米山記念奨学委員長研修会について
 - ⑧2025-26年度青少年交換派遣学生募集について
 - ⑨韓日親善会議について
 - ⑩2024-25年度行事予定について
 - ⑪その他
- 地区ロータリー財団事務所より
- 坂口元昭地区ガバナーエレクト事務所より
- 次回開催日の確認 2024年10月5日(土) 14:30～15:30
岡山コンベンションセンター 2F 201
- 閉会

2024-25年度 国際ロータリー第2690地区 第1回 ガバナー補佐会

日付：2024年8月4日(日) 11:00～12:30
会場：ANAクラウンプラザホテル岡山 曲水の間
司会：地区副代表幹事 黒瀬 仁志

- 開会
- 配付資料の確認
- 地区ガバナーあいさつ 地区ガバナー 榊原 敬
- 地区ガバナーエレクトあいさつ 地区ガバナーエレクト 坂口 元昭
- 地区ガバナーノミニーあいさつ 地区ガバナーノミニー 金谷 晋爾
- 地区ラーニングファシリテーターあいさつ 地区ラーニングファシリテーター 佐藤 芳郎
- 地区行動計画推進リーダーあいさつ 地区行動計画推進リーダー 岩崎 陽一
- 議題
 - ・クラブ行動計画推進リーダー選任について
 - ・地区大会について
 - ・国際ロータリー役員・第2690地区委員会組織図について
 - ・2025-26年度 ガバナー補佐の推薦結果について
 - ・第2690地区危機管理委員会の規定について
 - ・ガバナー公式訪問について
 - ・2025-26年度青少年交換派遣学生募集について
 - ・クラブ米山記念奨学委員長研修会について
 - ・2024-25年度行事予定について
 - ・R財団2023-24年度 クラブ別寄付状況
 - ・My Rotary クラブ別登録状況
- 次回開催日の確認 2024年10月5日(土) 13:30～14:20
岡山県医師会館 5F 会議室 501
- 閉会

年間行事予定表

◇坂口地区ガバナーエレクト主催

年	月	日	行 事	場 所	時 間
2024	10	4(金)	地区大会記念ゴルフ大会	岡山カントリークラブ桃の郷コース	
		5(土)	第2回ガバナー補佐会	岡山県医師会館 5F 会議室 501	13:30～14:20
			第2回諮問委員会	岡山コンベンションセンター 2F 201	14:30～15:30
			地区大会各種委員会	// 2F 211 212 他	15:40～16:10
			ガバナー補佐・会長・幹事会	// 2F レセプションホール	16:30～17:30
			RI会長代理歓迎晩餐会	ANAクラウンプラザホテル岡山	18:30～20:15
	11	6(日)	地区大会本会議	岡山ドーム	10:00～18:15
		24(木)	韓日親善会議	韓国ソウル	
		26(土)	第2回地区青少年交換委員会 青少年交換派遣学生選考会・保護者説明会	スマートドライバースクールビオカ 会議室	
		2(土)	倉吉東RC創立55周年記念式典・祝賀会	倉吉シティホテル 2階	
		14(木)	友委員会合同会議・地区代表委員会	ビジョンセンター浜松町 会議室	
	12	1(日)	第14回青少年交換委員長会議	AP日本橋	
		5(木)	岡山城ロータリークラブ創立35周年記念例会	岡山プラザホテル	18:00～
		7(土)	第3回地区青少年交換委員会 第1回青少年交換派遣学生オリエンテーション	ANAクラウンプラザホテル岡山	
		12(木)～15(日)	第53回ロータリー研究会ならびに付随プログラム	パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテル 他	
		21(土)	第3回諮問委員会 ◇次期クラブR財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー	ANAクラウンプラザホテル米子	

新会員のご紹介



前田 剛 智頭RC 菅原淳一 智頭RC 小笹 慎 倉吉RC 忌部義夫 倉吉東RC 村中耕作 倉吉東RC 安住 学 鳥取RC 河本勝也 鳥取RC 森田秀樹 鳥取RC 新見琢児 鳥取RC 徳永健二郎 鳥取RC



梅原 正 米子RC 北 泰治 米子南RC 川本修司 松江RC 大関雄資 松江RC 森脇章次 隠岐西郷RC 安食洋平 平田RC 大國行雄 平田RC 清田 聡 倉敷RC 真田意索 倉敷中央RC 伊藤 勇 倉敷南RC



勝浦洋子 津山西RC 飯谷寛志 岡山RC 花島功一 岡山南RC 石山ふみ枝 岡山西RC

ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー (年次基金への寄付)



児嶋敏雄 13 米子RC 小笠原通弘 6 児島東RC 森澤英治 20 児島東RC 永山久人 11 岡山南RC

ポール・ハリス・フェロー (ポリオプラスへの寄付)



妹尾直人 2 岡山旭川IRC 塩谷健吾 4 岡山旭川IRC 上野山剛 1 岡山北RC

クラブ 年 次 基 金

米子中央RC…………… 5,850 ドル

クラブ ポリオプラス

岡山南RC…………… 736.08 ドル (岡山南 RCC 事業「うらじゃしろうちナイト 2024」ポリオ根絶募金活動)

米山記念奨学会への寄付

米 山 功 労 者



岩崎陽一 36 鳥取西RC 廣江 智 3 米子RC 小豆澤貴洋 2 出雲RC 藤野有弘 5 出雲RC 小阪真二 1 出雲RC 西村武也 2 出雲RC 渡部 孝 6 出雲RC 田原茂穂 26 新見RC 倉田正春 1 総社吉備路RC 三宅典一 2 倉敷南RC



國富郷太郎 2 岡山南RC 西川智晴 5 岡山南RC 柴田 厚 1 岡山南RC

クラブ 普 通 寄 付

倉吉RC…………… 100,000 円 平田RC…………… 87,500 円
鳥取西RC…………… 135,000 円 新見RC…………… 100,000 円
松江しんじ湖RC…………… 102,500 円 総社吉備路RC…………… 75,000 円
隠岐西郷RC…………… 52,000 円 倉敷水島RC…………… 80,000 円

クラブ 特 別 寄 付

笠岡RC…………… 25,872 円
(米山ランチ)

笠岡東RC…………… 16,800 円
(米山ランチ)



中島 博
岡山RC

ご逝去日/2024年8月6日
享 年/95
入 会 日/1964年6月24日



小六信和
岡山南RC

ご逝去日/2024年8月15日
享 年/68
入 会 日/2015年1月6日

訃 報 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

出席報告 (2024年8月)

クラブ名		ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	8月末日	内女性員	増減
第1グループ	智 頭	92.86	2	6	7	0	1
	倉 吉	78.48	2	40	41	2	1
	倉 吉 中 央	64.71	3	18	18	2	0
	倉 吉 東	64.02	4	48	49	5	1
	鳥 取	80.12	3	48	54	3	6
	鳥 取 中 央	81.25	2	32	32	1	0
	鳥 取 北	74.42	2	45	46	7	1
	鳥 取 西	77.99	3	54	54	3	0
	小計（8）	—	—	291	301	23	10
第2グループ	境 港	70.13	2	43	43	1	0
	米 子	58.00	3	66	67	4	1
	米 子 中 央	77.68	3	39	39	2	0
	米 子 東	70.09	3	110	110	14	0
	米 子 南	66.49	3	68	72	5	4
	小計（5）	—	—	326	331	26	5
第3グループ	松 江	85.80	3	57	62	1	5
	衛星クラブ	62.50	2	8	8	5	0
	松 江 東	78.50	4	51	51	3	0
	松 江 南	77.31	2	66	66	7	0
	松江しんじ湖	67.52	3	41	44	10	3
	隠 岐 西 郷	75.00	2	27	26	2	▲1
小計（5）	—	—	250	257	28	7	
第4グループ	平 田	80.69	4	35	37	2	2
	出 雲	76.92	3	53	53	1	0
	出 雲 中 央	77.54	3	47	45	3	▲2
	出 雲 南	70.74	4	80	81	6	1
	大 社	62.12	3	49	49	5	0
	小計（5）	—	—	264	265	17	1
第5グループ	江 津	66.67	3	41	44	3	3
	浜 田	70.09	4	56	56	5	0
	益 田	70.00	3	20	20	2	0
	益 田 西	64.65	3	32	33	2	1
	大 田	78.26	3	23	23	3	0
	小計（5）	—	—	172	176	15	4
第6グループ	井 原	79.55	3	35	36	1	1
	笠 岡	91.30	3	47	49	3	2
	笠 岡 東	78.30	3	39	39	2	0
	新 見	69.74	4	20	19	2	▲1
	総 社	60.00	3	15	16	3	1
	総社吉備路	71.67	2	30	30	1	0
	高 梁	66.67	3	34	34	1	0
	玉 島	83.33	3	27	27	5	0
	小計（8）	—	—	247	250	18	3

クラブ名		ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	8月末日	内女性員	増減
第7グループ	児 島	73.08	2	13	13	0	0
	児 島 東	88.89	3	10	10	0	0
	倉 敷	86.41	4	75	75	1	0
	倉 敷 中 央	82.22	3	17	18	6	1
	倉 敷 東	82.61	3	24	24	4	0
	倉 敷 南	64.65	2	57	60	3	3
	倉 敷 水 島	82.14	2	16	16	0	0
	倉敷瀬戸内	76.06	3	26	26	1	0
	小計（8）	—	—	238	242	15	4
第8グループ	真 庭	79.17	3	31	32	1	1
	美 作	73.75	3	26	27	1	1
	津 山	57.51	3	94	96	5	2
	津 山 中 央	88.89	3	12	12	3	0
	津 山 西	79.12	3	33	33	4	0
	小計（5）	—	—	196	200	14	4
第9グループ	備 前	72.58	3	44	46	7	2
	岡 山	80.23	3	114	121	5	7
	岡 山 東	85.86	4	98	101	2	3
	岡 山 北 西	75.18	3	47	47	4	0
	岡山後楽園	74.83	3	50	50	3	0
	小計（5）	—	—	353	365	21	12
第10グループ	岡 山 旭 川	61.68	3	35	36	2	1
	岡 山 中 央	66.67	3	25	25	6	0
	岡 山 北	64.10	3	51	52	4	1
	岡 山 南	75.72	3	156	152	20	▲4
	玉 野	76.00	3	25	25	0	0
	小計（5）	—	—	292	290	32	▲2
第11グループ	岡 山 備 南	77.36	3	20	20	1	0
	岡 山 城	79.63	3	19	19	1	0
	岡 山 岡 南	83.82	3	24	24	2	0
	岡山丸の内	74.47	3	48	48	4	0
	岡 山 西	65.52	3	72	75	15	3
	岡 山 西 南	88.39	3	51	54	7	3
	小計（6）	—	—	234	240	30	6

地区クラブ内の状況	クラブ数	65RC
	2024年7月1日会員数	2,863名
	2024年8月末日会員数	2,917名
	内 女性会員	239名
	純増	54名
	2024年8月出席率(ホームクラブ)	74.81%